

(1) 保存地区の概要

地区名 三好市東祖谷山村落合

種別 山村集落

面積 約32.3ha

選定年月日平成17年12月27日

特徴

落合地区は、三好市の南東部にある東祖谷地域のほぼ中央に位置している。地区の南には祖谷川が流れ、落合谷川との合流点になっている。

祖谷川の美しい渓谷美と山々の眺望、山間の斜面地に広がる農村集落が自然と人々の営みが調和した美しい景観を形成している。



(2) 保存地区のあゆみ

平成13年度～平成14年度(2001年～2002年)

伝統的建造物群保存地区保存対策調査

平成17年度(2005年)

重要伝統的建造物群保存地区選定

平成18年度(2006年)

修理修景事業開始

平成20年度～平成21年度(2009年～2010年)

三好市東祖谷歴史観光まちづくり計画策定

平成22年度(2011年)

古民家宿泊施設8棟を整備スタート

三好市歴史的風致維持向上計画認定

平成25年度～平成26年度(2013年～2014年)

防災計画策定

平成26年度(2014年)

古民家宿泊施設8棟整備完了

平成27年度(2015年)

保存地区選定10周年記念シンポジウム開催

10周年記念保存地区内3,250m流しそうめんチャレンジ

平成30年度(2018年)

第2期三好市歴史的風致維持向上計画認定

(3) 保存地区の保存と整備

平成18年度	修理事業	1件
平成19年度	修理事業	2件
平成20年度	修理事業	1件
平成21年度	修理事業	1件
平成22年度	修理事業	2件
	公開活用	1件
平成23年度	公開活用	2件
平成24年度	修理事業	2件
平成25年度	修理事業 1件・修景事業 1件	
	公開活用	3件
平成26年度	修理事業 2件・修景事業 1件	
	公開活用	2件
平成27年度	修理事業 2件・修景事業 2件	
平成28年度	修景事業	1件
平成29年度	修理事業 3件・修景事業 1件	
平成30年度	修理事業 2件・修景事業 2件	
令和元年度	修理事業	1件

Before



After



(4)保存地区の活用とまちづくり

【その1 空き家の活用】

平成20年度から平成21年度にかけて東祖谷歴史観光まちづくり計画策定により、次年度より保存地区内空き家古民家宿泊施設整備を開始。

所有者から20年間無償で借り、所有者の方は年間5回無料泊できるよう契約。

平成22年度 1棟

平成23年度 2棟

平成24年度 中間計画見直

平成25年度 3棟

平成26年度 2棟

年度	棟数	宿泊者数
H25	3棟	1,092人
H26	6棟	1,454人
H27	8棟	2,351人
H28	8棟	2,790人
H29	8棟	2,964人
H30	8棟	2,763人
R 1	8棟	2,529人

Before 【宿泊施設と活用することになり元の姿へ】

After



三好市東祖谷山村落合(徳島県)

【その2 地形の利用】

重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから10周年を記念し、保存地区の特徴でもある急斜面を利用して、総延長3,250mもの流しそうめんが開催された。

住民はもとより、観光客も参加し集落全体が賑わった。



当日は200人以上が参加し、大人も子供もイベントを楽しんでいた。



(5)住民等の取り組み

落合重伝建保存会のメンバーは、地区を訪れた観光客の方々に宿泊だけでなく、祖谷暮らしが体験できるよう体験型観光メニューも多く用意。

昔の作業道具を使って、そば作り体験



古民家宿泊施設では、地元の方と郷土料理の調理が体験できる



昔ながらの里道を歩く



急傾斜地での農業を体験

